

戦争をさせない1000人委員会あいち
2020年度総会

書面総会（議案送付日）
2020年6月10日（水）

目次

1. 主な取り組みの経過について
2. 活動日誌
3. 決算報告
4. 戦争をさせない 1000 人委員会あいちの 2020 年度の取り組みについて
 - (1) 若干の情勢
 - (2) 基本的な考え方について
 - (3) 具体的な取り組みについて

2020年度「戦争をさせない1000人委員会あいち」 総会議案

1. 主な取り組みの経過について【2019.4～2020.3】

(1) 取り組みの特徴

- ① 安倍改憲に反対する運動は「安倍内閣の暴走を止めよう！共同行動実行委員会」（以下「共同行動実行委員会」）の「19日行動」と、「安倍9条改憲NO！あいち市民アクション」の「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」（3000万人署名）を中心に取り組みました。

戦争をさせない1000人委員会あいち（以下「1000人委員会あいち」という）も「3000万人署名」を実現するためのあいち市民アクションが提案する運動を軸にすすめてきました。また、1000人委員会の構成組織である市民団体もそれぞれ独自の活動を行っており、そのため、1000人委員会の独自の安倍改憲に反対する取り組みは2018年度に続き大幅に減少しました。

- ② 栄街頭宣行動

「1000人委員会あいち」は「不戦へのネットワーク・東海民衆センター」など、1000人委員会あいちに世話人を選出している市民団体と共同で、原則毎月第1土曜日午前11時から12時まで栄周辺にてチラシ配布やマイクを使っての情宣活動に取り組みました。

街宣行動には毎回20～30人の市民が参加し、安倍9条改憲NO!3000万人署名の取り組みや辺野古新基地建設反対などを訴えました。尚、7月からメルサ前からラシック東側に場所を移動しての行動となっています。この街宣活動は2014年8月から継続しています。

- ③ 辺野古基地建設反対・反戦平和の取り組み

「戦争法反対」を契機として設立した1000人委員会にとって辺野古新基地建設反対・反戦平和の取り組みは1000人委員会の最重要課題ですが十分な活動が出来ませんでした。

- ④ 1000人委員会総会は例年5月開催としてきました。本年も2月段階の世話人会議において会場の都合から6月7日を総会日として記念講演の課題や講師の選任などの準備を進めてきました。しかし、本年1月頃から「新型コロナウイルス」が世界的に蔓延しはじめ、欧州など諸外国では外出禁止など厳しい対策がとられました。日本では2月に大型クルーズ船の船内感染や北海道での感染など国内感染も拡がりを見せるなかで、政府は4月7日「緊急事態宣言」を発令しました。

こうした状況下において4月の世話人会議において予定した6月総会を中止することを確認しました。民主主義に不可欠な街頭行動や集会やデモといった活動も軒並中止をせざる得ない状況下での運動の在り方が大きな課題となっています。

(2) 講演会・集会の取り組み

- ① 2019年5月11日の1000人委員会あいち2019年度総会において、山口二郎法政大学教授を招いて「安倍政権に代わる新しい選択肢」と題して「参議院選挙を目前に控えた情勢と運動のあり方についての講演会を開催しました。この総会・講演会には約90人が参加しました。
- ② 8月19日に名古屋市公会堂において沖縄県が主催した「We Love Okinawa デニー知事トークキャラバン」では1000人委員会あいちに集う市民団体や市民の皆さんがボランティアで参加し集会の準備に大きな役割を果たしました。また、集会は予想を大きく上

回る 600 人以上の参加者で会場が埋め尽くされました。

- ③ 9月11日にはあいち平和フォーラムと共催で「原子力資料情報室」の西尾獭共同代表を招いて「脱原発の過去・現在・未来」と題して脱原発に関する取り組みや現状・課題について講演会を開催しました。

(3) 安倍 9 条改憲 NO！あいち市民アクション(3000 万署名)の取り組み

- ① 1000 人委員会あいちは、2017 年 12 月に設立した「安倍改憲 NO!あいち市民アクション(以下「あいち市民アクション」という)」に結集し、3000 万署名の取り組みを進めてきました。

愛知の署名は 2019 年 12 月末に 785,540 筆を集約することが出来ました。別表にあるように愛知での取り組みは全国平均を超えることが出来ました。

- ② 3000 万署名の取り組みの中では、集計の過程において全国集計数の信頼が揺らぐという事態が生まれました。愛知のように月単位や週単位での集計結果を公表するシステムが全国レベルで行われなかったことは残念でなりません。

- ③ 2019 年 12 月 19 日開催されたあいち市民アクションの「3000 万署名の総括シンポジウム」では率直な意見交換が行われ、共通認識をはかることができたが、県レベルの議論にとどまっており、全国的な総がかり運動への問題提起には至っていません。

- ④ 2016 年春からの「戦争法の廃止を求める統一署名」は、1580 万筆を数えました。

しかし、「3000 万署名」は目標とした 3000 万には至らず、全国の署名数は「947 万 9977 筆」に止まりました。

1000 人委員会あいちの中核組織である「あいち平和フォーラム」に結集する労働組合は組合員一人 5 筆を提起しましたが戦争法の署名数を大きく割り込むこととなっています。組織労働者の取り組みも、先の「戦争法の廃止を求める署名運動」に比べ、不十分だったと言わざるを得ません。

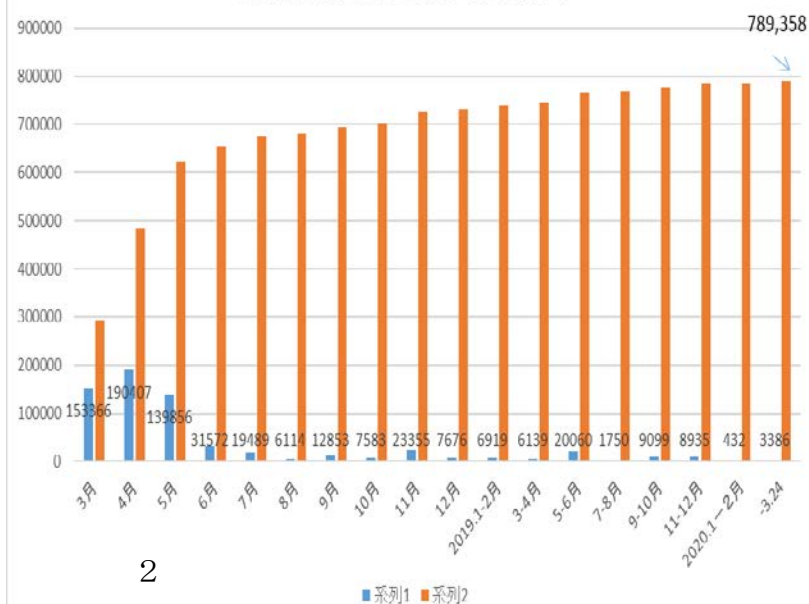
- ⑤ 「安倍 9 条改憲 NO!3000 万署名」が目標に届かなかったことの要因には、戦争法成立時当時のリアリ

ティが、憲法改正問題では感じる事ができなかったこと、また、署名の取り組みが連続して行われてきたこと、全国的な集約体制の不備、さらには、これまでの署名がどう活用されたか把握できなかったことなどが考えられますが、署名活動は草の根的な市民運動の重要な運動の一つとして今回の取り組み結果をどのように考えていくのか、今後議論が必要となってきています。

署名月	署名数	累計
2018.1月	4,084	4,084
2月	135,524	139,608
3月	153,366	293,224
4月	190,407	483,631
5月	139,856	623,487
6月	31,572	655,059
7月	19,489	674,548
8月	6,114	680,662
9月	12,853	693,515
10月	7,583	701,098
11月	23,355	724,453
12月	7,676	732,196
2019.1-2月	6,919	739,557
3-4月	6,139	745,696
5-6月	20,060	765,756
7-8月	1,750	767,506
9-10月	9,099	776,605
11-12月	8,935	785,540
2020.1-2月	432	785,972
-3.24	3,386	789,358

区分	筆数	有権者数	%
全国	9,479,977	105,886,063	8.95%
あいち	785,540	6,119,143	12.84%
目標	あいち	180万	43.6%
	全国	3000万	31.6%

年度別月期間別署名数&累計数グラフ



- ⑥ 総がかり行動実行委員会は 3000 万署名活動については 2019 年末をもって終了し、参議院選挙後の情勢に合わせて新しい署名運動として「安倍 9 条改憲 NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」を提起しました。

(4) 5 年目を迎える「19 日行動」と「改憲発議に反対する全国緊急署名」について

- ① 現在、19 日行動は奇数月を共同行動実行委員会、偶数月をあいち市民アクションが担当しています。あいち市民アクションには、3000 万署名を推進する組織として 1000 人委員会あいちから役員を派遣しています。

共同行動実行委員会への参加は、1000 人委員会あいちとして組織的な参加ではなく 1000 人委員会あいちの世話人が個人の資格で参加しています。

3000 万署名は 2019 年 12 月をもって終了し、市民アクションは「改憲発議に反対する全国緊急署名」を新たにに取り組むことを確認しています。

- ② 1000 人委員会あいちは「安倍 9 条改憲 NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」に取り組むことを確認していませんが、署名活動は組織的背景を持たない仲間にとって重要なツールであることを認識し多くの市民や市民団体との連携を追求していく必要があります。
- ③ 共同行動実行委員会や市民アクションの運動は、比較的年齢の高い層が中心的役割を担い、その運営にボランティアで積極的に参加しています。このような世代の力が、総がかり運動を支えていることは明らかです。しかし、参加者も固定化してきた感が否めず、新しい運動のあり方への模索が必要となってきました。また、集会等についても場所の問題もあり集会の持ち方について工夫できる要素も少ないなど、問題点も挙げられていますが、若い世代に受け入れられる集会としていく必要があることも明らかで、友人同士や家族が楽しく安心して興味が湧くような集会のあり方の追求をしていかななくてはならないと考えます。

(5) 市民・労働者に支えられている 1000 人委員会あいち

- ① 1000 人委員会あいちは 2014 年 5 月に発足し、6 年が経過しました。年度別の決算報告に記したように活動の多くは個人賛同金や参加費で支えられています。また、発足初期段階や資金繰りの厳しい時には構成する団体にも協力していただいています。
- ② 賛同カンパをしていただいた方は 2018 年度 79 人、2019 年度 89 人を合わせ発足以降累計 210 人の方々から賛同していただいています。

(6) 戦争をさせない 1000 人委員会あいち世話人会議

世話人会議は 8 名で構成しています。8 月を除き毎月開催しました。2020 年 3 月末で設立以来 77 回の開催となりました。

67 回 (4/23) 68 回 (5/20) 69 回 (6/28) 70 回 (7/30) 71 回 (9/3) 72 回 (10/8)
73 回 (11/12) 74 回 (12/17) 75 回 (1/31) 76 回 (2/27) 77 回 (3/24)

合計:11 回

2. 活動日誌

2019年

4月	6日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(20人～)	栄
	19日	金	安倍9条改憲NO!市民アクション集会(約300人)	名古屋市千種区役所
	23日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第67回世話人会	ワークライフブラザレある
5月	3日	金	憲法会議(700~800人)共同行動デモ行進	名古屋市公会堂
	4日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(25人～)	栄
	11日	土	戦争をさせない1000人委員会総会・講演会(83人～)	ワークライフブラザレある
	19日	日	共同行動集会・デモ行進(350人～)	栄・久屋
	20日	月	戦争をさせない1000人委員会あいち第68回世話人会	ワークライフブラザレある
6月	1日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(15人～)	栄
	19日	水	安倍9条改憲NO!市民アクション集会・許さない憲法発議(250人～)	栄・久屋広場
	28日	金	戦争をさせない1000人委員会あいち第69回世話人会	ワークライフブラザレある
7月	1日	月	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
	6日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(20人～)	栄・ラシック前
	19日	金	選挙にこう街宣行動(共同行動実行委員会)	栄・三越前
	30日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第70回世話人会	ワークライフブラザレある
	31日	水	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
8月	3日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(20人～)	栄・ラシック前
	19日	月	We Love Okinawa デニ知事トークキャラバン(沖縄県主催600人～)	名古屋市公会堂
	29日	木	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
9月	3日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第71回世話人会	ワークライフブラザレある
	7日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(25人～)	栄・ラシック前
	11日	水	あいち平和フォーラム学習会「脱原発の過去・現在・未来」 1000人委員会あいち参加(30人～)	ワークライフブラザレある
	16日	月	安倍9条改憲NO!市民アクション3000万署名総括集会	
	29日	木	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
10月	1日	月	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
	5日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(20人～)	栄・ラシック前
	8日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第72回世話人会	ワークライフブラザレある
11月	2日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(25人～)	栄・ラシック前
	3日	日	憲法集会	鶴舞公園
	5日	火	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
11月	12日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第73回世話人会	ワークライフブラザレある
	29日	金	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや

11月	30日	土	第7回全国市民連絡会意見交換会	東京・日本教育会館
12月	7日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(20人～)	栄・ラシック前
	17日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第74回世話人会	ワークライフブラザレある
	19日	木	安倍9条改憲NO!市民アクションシンポジウム(100人)	ウィルあいち

2020年

1月	7日	火	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
	11日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(15人～)	栄・ラシック前
	19日	日	共同行動実行委員会 集会・デモ	栄・久屋広場
	31日	金	戦争をさせない1000人委員会あいち第75回世話人会	ワークライフブラザレある
2月	1日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(25人～)	栄・ラシック前
	14日	金	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
	24日	月	安倍9条改憲NO!市民アクション集会・講演会(250人)	名古屋中区役所ホール
	27日	木	戦争をさせない1000人委員会あいち第76回世話人会	ワークライフブラザレある
3月	7日	土	戦争をさせない1000人委員会あいち土曜街宣行動(25人～)	栄・ラシック前
	23日	月	安倍9条改憲NO!市民アクション幹事会	イープルなごや
	24日	火	戦争をさせない1000人委員会あいち第77回世話人会	ワークライフブラザレある

3. 決算報告

年度別会計報告

4月～翌年3月

収入	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計	備考
個人賛同金	224,440	98,210	174,290	219,490	177,490	197,936	1,091,856	
団体賛同金	300,000	150,000	3,000	138,750	72,500	29,000	693,250	
講演等参加費(資料代)	205,500	67,516	120,881	267,271	258,796	40,500	960,464	
物販収入	106,036	0	10,000	45,000	0	0	161,036	
諸収入	32	12	5	1	0	0	50	
							0	
合計	836,008	315,738	308,176	670,512	508,786	267,436	2,906,656	

支出	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	合計	備考
会議費	12,000	0	0	0	0	0	12,000	
宣伝物作成費	280,398	91,279	42,458	121,820	36,012	5,358	577,325	チラシ・等
書籍購入	13,173	1,188	0	113,634	76,400	0	204,395	
雑費・郵送代	4,612	7,496	5,102	1,404	34,406	16,949	69,969	
講演費用	280,240	116,484	145,400	138,000	218,718	80,000	978,842	講師謝礼等
会場費	113,058	51,952	19,894	61,060	100,665	18,000	364,629	
事務所費負担金	0	60,000	60,000	60,000	40,000	80,000	300,000	月額5,000円
街宣車借り上げ	0	15,000	50,000	45,000	30,000	80,000	220,000	1回5,000円
合計	703,481	343,399	322,854	540,918	536,201	280,307	2,727,160	
単年度収支	132,527	-27,661	-14,678	129,594	-27,415	-12,871	179,496	
	2020年3月末残高						179,496	

4. 戦争をさせない 1000 人委員会あいちの 2020 年度の取り組みについて

(1) 若干の情勢

① 2020 年 5 月新聞各社が実施した世論調査において安倍内閣の不支持率は 5 割を超え、2012 年 12 月に第 2 次安倍内閣が発足して以来、最低水準となりました。

多くの市民・労働者が、安倍政権の「新型コロナウイルス」への対応には「アベノマスク」にみるように場当たりのかつ思いつきに失望するとともに、その一方で失業者が 1 万人を超える事態に危機感を持った現れといえます。

とりわけ「黒川高検検事長の定年延長」では森友・加計や桜を見る会から安倍官邸を守ってきたものが透けて見え、安政法制における内閣法制局長官、アベノミクスと日銀総裁、NHK 会長の人選、庁幹部の登用等々安倍独裁体制を支えてきた構造に終止符を打つ状況がうまれつつあります。

② 8 年目を迎え、歴代内閣総理大臣の中で通算任期最長を記録した第二次安倍政権は、「戦後レジームからの脱却」を掲げ憲法破壊を進める一方、その政権運営では長期政権による目に余る公権力の私物化と腐敗が表面化してきています。また、憲法改正について、安倍政権は、参議院における改憲勢力 3 分の 2 割れという事態を迎えるなかでも、昨年の通常国会、臨時国会を通じて憲法審査会での改憲議論促進を目論むとともに、野党の分断をも公言し、さらに、自民党改憲推進本部に遊説・組織委員会を新設し改憲にむけた世論喚起を図るなど、7 割に上る「国会議論を急ぐべきではない」とする世論を無視し、なりふり構わず改憲へと突き進んでいます。

③ 2015 年の集団的自衛権行使を基本とした戦争法の成立後、8 年連続で防衛予算の増加や 2018 年 12 月の「防衛計画の大綱」と「中期防衛力整備計画」の閣議決定により、戦闘機の運用可能な「いずも」の空母化、F35 ステルス戦闘機の新規導入、長距離巡航ミサイルの導入など、事実上、「専守防衛」が放棄され、ますます強力な日米の軍事一体化が進められることになり、日本は進んでアメリカの軍事的な世界戦略に組み込まれてきています。

まさに、安倍政権のもとで日米安保条約をも逸脱する軍事一体化が進行し、歴代日本政府の「日本の自衛隊が領海外に出て行動することは一切許されない、集団的自衛権行使は憲法的に許されない」とする見解からも逸脱して、自衛隊は憲法違反の組織に変容し、実態的な憲法 9 条破壊が進んでいます。そして、憲法改正によって自衛隊を明記することにより、米軍と一体となって集団的自衛権を行使する軍隊として位置づけ、「戦争できる国づくり」が目論まれています。

④ 今年は日米安全保障条約改定 60 年という節目の年を迎えています。安保条約が改訂された当時は、戦争放棄と戦力不保持の憲法 9 条が前提でした。しかし、安保条約の性格は、今日安倍政権のもとで大きく変容しています。

安保条約の本質をもっとも如実に現しているのは日米地位協定です。ドイツやイタリアでは不平等であった部分について改定された経緯もあり、それと比べても、はるかに不平等な内容となっています。60 年を経てますます米軍の行動の「自由」が拡大し、地位協定とこれを根拠に定められていた各基地の運用協定が守られない問題が随所で起こっています。

(2) 基本的な考え方について

① 安倍改憲 NO 全国市民アクションの運動を中心に改憲発議や国民投票を許さない取り組みを進めるため、あいち市民アクションに引き続き結集して運動をすすめます

② 日米の軍事一体化・辺野古新基地建設の強行など安倍政権がすすめる「戦争できる国づくり」に反対して取り組みをすすめます。

③ 市民（市民団体）・労働組合と連帯して運動をすすめます。

(3) 具体的な取り組みについて

- ① 毎月第1土曜日の栄ラシック前街頭行動を継続します。
- ② 戦争をさせない1000人委員会と連帯する市民団体とともに講演や集会を開催します
- ③ 安倍9条改憲 NO! 全国市民アクションが提起する、「安倍9条改憲 NO! 改憲発議に反対する全国緊急署名」の運動に取り組みます。
- ④ 辺野古新基地建設反対を基本に沖縄と連帯した運動に取り組みます。
- ⑤ 2018年7月に全国知事会が日米地位協定の抜本的な見直しを提言したことを踏まえ、日米地位協定の抜本的な改定をもとめる諸団体との連携を迫り、学習会等を計画するとともに議会要請などを進めていきます
- ⑥ 「1000人委員会あいち」の財政基盤は脆弱です。賛同者の拡大、カンパ活動に取り組みます。

